



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

**東日本大震災復興支援
JOC 「がんばれ!ニッポン!」 プロジェクト**

～スポーツから生まれる、笑顔がある。～

オリンピックデー・フェスタ in ふたば

2017年10月08日（日）

フォトレポート

公益財団法人日本オリンピック委員会
オリンピックデー・フェスタ 運営事務局

「オリンピックデー・フェスタ in ふたば」

- 実施回数：平成29年度4回目、通算111回目、福島県29回目、双葉町初開催
- 実施日時：2017年10月08日(日) 10:30～14:30
- 天候：晴れ(気温=21.7～20.6℃)
- 会場：いわき市立南部アリーナ(福島県いわき市錦町細谷50番地)
- 主催：公益財団法人日本オリンピック委員会
- 後援：スポーツ庁、福島県
- 協力：双葉町、双葉町スポーツ推進委員、双葉町教育委員会、アシックスジャパン株式会社
- 参加人数：140名(双葉町民)
- 実施形式：運動会形式(手つなぎ鬼、宝ひろい、小玉回し、5色玉入れ)
- 参加オリンピックアン：5名
 - 伊藤華英(水泳/競泳) ブラック 1位
 - 田中琴乃(新体操) レッド 2位
 - 三宅宏実(ウエイトリフティング) イエロー 3位
 - 杉本美香(柔道) グリーン 代表挨拶 1位
 - 山中詩乃(近代五種) ブルー つながる火紹介 5位
- 参加理事：大塚眞一郎
- 来賓等：双葉町長 伊澤史朗、復興大臣 芳野正芳、森議員代理秘書 岩井孝治、
福島県文化スポーツ局長 安齋睦男、衆議院前議員 吉田泉、
福島県議会 吉田栄光、橋本徹、双葉町議会 佐々木清一、双葉町教育委員長 舘下明夫
- 福島県同行者：福島県企画調整部文化スポーツ課 指導主事 清水裕之、主事 田部駿介
- 報道：福島民友新聞、マメタイムス社、阿武隈時報社、TVFテレビユー福島(4社)
- 司会：武内格
- 被災地訪問：社会福祉法人 ふたば福社会 特別養護老人ホーム せんだん

参加オリンピック



伊藤 華英



田中 琴乃



三宅 宏実



杉本 美香



山中 詩乃

実施風景

オリンピックデー・フェスタinふたば



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

■会場全体



◇司会

武内格

■開会セレモニー

◇オリンピック入場・紹介



◇主催者
代表挨拶

◇開催地
代表挨拶

◇チームジャパン ◇選手宣誓
代表挨拶



大塚眞一郎理事



伊澤史朗



三宅宏実



■ラジオ体操



■運動プログラム

◇手つなぎ鬼



◇宝探し



◇小玉まわし



◇玉入れ



■ 昼食交流



■文化プログラム ◇オリンピックとのQ&A



■ 記念撮影



■ 「花は咲く」合唱



■閉会セレモニー ◇表彰式



◇聖火「つながる火」紹介



◇チームジャパン挨拶



◇ハイタッチ退場



■ サイン会



被災地視察

オリンピックデー・フェスタinふたば



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

■被災地視察



会場装飾・制作物関連

オリンピックデー・フェスタinふたば



がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

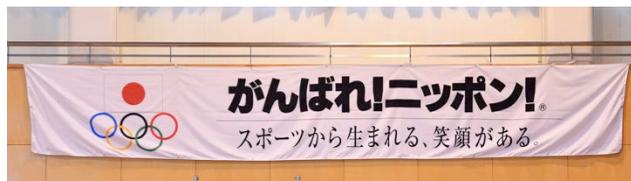
■ 場内横断幕



ODF



IOC TSUBASAバナー



JOCメッセージバナー



JOC環境バナー



アシックスジャパン



ふたばスポーツフェスティバル

■ 聖火 「つながる火」



■ のぼり



- 1964年東京オリンピック原寸大聖火台とバックウォール
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック エンブレム



- 双葉だるまさん



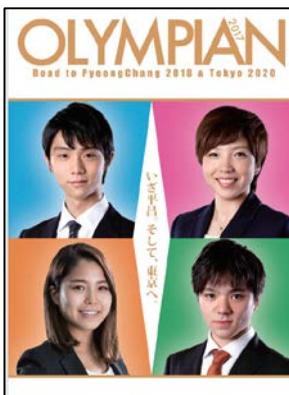
- アシックス展示
- アジアプロ野球チャンピオンシップ2017



- サイン色紙



- 配布物／冊子「オリンピアン」
- アンケート用紙



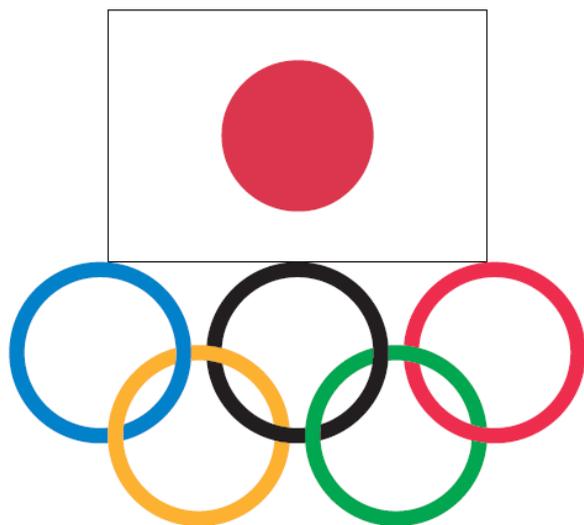
■告知A 3チラシ (4c両面) / A2ポスター(4c片面)



■メッセージフラッグ (サイズB 2)

■ネームシール





がんばれ!ニッポン!®

スポーツから生まれる、笑顔がある。

